第 21 講 【現代編】冷戦の終結と現代世界
PART5 現代の文化

Chapter 1　科学技術の進歩と課題

目標
米ソによる宇宙開発の競争が進展した経緯を確認しよう。
地球サミットで採択されたことについて学ぼう。

1　現代の科学技術

①物理学

〔　　　　　　　　　　〕の**相対性理論**や，ハイゼンベルクの
量子力学の研究などが**原子力発電**の実用化に繋がる
→スリーマイル島（アメリカ），**チェルノブイリ**（ソ連），**福島第一原発**などで原発事故が
発生し，安全性に対する懸念が高まる

②生理学

A　医学：ペニシリンが発見され，**抗生物質**の製造が可能に

B　生物学

あ　DNA 構造の研究が進み，**ヒトゲノム**の解読が完了

い　iPS 細胞の研究は再生医療などの発展に繋がると期待されている

③電子工学

A　ラジオ・テレビ

1920 年代にラジオ放送，1932 年にはイギリスでテレビの試験放送が開始される

B　コンピュータ・インターネット

あ　コンピュータ

集積回路などの開発により小型化・低価格化が進む
→パーソナル = コンピュータが開発される

い　インターネット

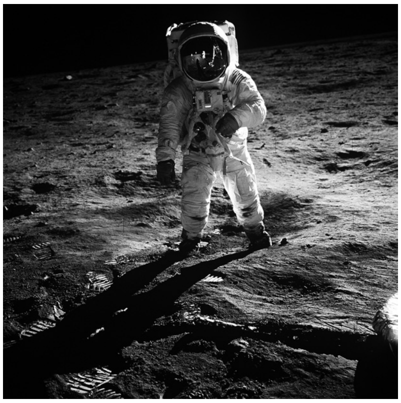
当初は軍事目的で開発されたが，民間に開放される
→ 20 世紀末の〔　　　　　　　〕で実用化→情報伝達の手段が変化

④飛行機と宇宙工学

A　飛行機

ライト兄弟が開発。第二次世界大戦中にジェット機が開発され，長距離飛行が可能に
→戦後，民間による大量輸送が実現

B　宇宙工学
戦後，米ソを中心に宇宙開発が進行
あ　ソ連が**人工衛星スプートニク 1 号**を打ち上げ，その後，有人飛行も実現
い　アメリカは**アポロ 11 号**によって月面着陸に成功


アポロ 11 号の月面着陸

2　環境問題

①人口爆発
経済成長や医療の進歩などによって世界人口が爆発的に増加
→資源の枯渇，食糧問題などが発生

②環境破壊
大気汚染，**酸性雨**，フロン放出などによる**オゾン層破壊**，
地球温暖化による気候変動，森林破壊による**砂漠化**などが進行
→**レイチェル = カーソン**は『**沈黙の春**』を著し，農薬の危険性に警鐘を鳴らした

③環境問題への対応
A　国連人間環境会議
「かけがえのない地球」をスローガンに，環境問題に関する初の国際会議を開催
B　［　　　　　　　　　　　　］（**環境と開発に関する国際会議**）
1992 年にリオデジャネイロで開催され，**リオ宣言**と「**アジェンダ 21**」を採択
→**「持続可能な開発」**という理念が打ち出され，**国連気候変動枠組条約**が調印される
C　［　　　　　　　　　　］
1997 年，第 3 回国連気候変動枠組条約締約国会議（COP3）が京都で開かれる
→先進国に対して温室効果ガスの削減目標を定める

まとめ
ソ連が人工衛星スプートニク 1 号の打ち上げに成功し，アメリカはアポロ 11 号で月面着陸に成功した。
持続可能な開発を目指し，リオ宣言と「アジェンダ 21」が採択された。

Chapter 2　現代思想と文化の諸相

目標
カウンター＝カルチャーで進められた運動について理解しよう。
ヘミングウェーやオーウェルが，作品の題材にしたものを知ろう。

1　現代の社会

①映画

ハリウッドで**トーキー**映画が流行

→〔　　　　　　　　　　　〕が喜劇を通じて現代社会を風刺

②音楽

ジャズ・ロックなどの新しい音楽が流行

→正統的でない大衆向けの文化（**ポップ＝カルチャー**）が発達

③〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

1960 年代以降，**ベトナム反戦運動**や**公民権運動**の高まりとともに主流に対抗する文化がアメリカで広まる

→他の国々にも影響を及ぼし，フランスでは政体に対するデモ，日本では安保闘争に繋がった

2　現代の美術

①ダダイズム

虚無・破壊的な芸術運動が展開される（第一次世界大戦～）

②シュルレアリスム

〔　　　　　　　　〕の**精神分析学**の影響を受け，潜在意識などを表現しようとする芸術運動

→〔　　　　〕の「記憶の固執」（やわらかい時計），マグリットの「大家族」など

③立体派（キュビスム）

対象を複数の視点から捉えて，再構成する

→〔　　　　　　〕の「**泣く女**」「**ゲルニカ**」など

「大家族」

3　現代の文学

①**ロマン＝ロラン**（フランス）

反ファシズムの旗手　『ジャン＝クリストフ』

②**トーマス＝マン**（ドイツ）

反ナチスの作家　『魔の山』

③〔　　　　　　　　　　〕（イギリス）

『カタロニア賛歌』（スペイン内戦が題材）

④〔　　　　　　　　　　　　　　〕（アメリカ）

『老人と海』『誰がために鐘は鳴る』（スペイン内戦が題材）

⑤**マルロー**（フランス）

『希望』（スペイン内戦が題材）

⑥**タゴール**（インド）

アジア人初のノーベル文学賞受賞　『ギーターンジャリ』

⑦〔　　　　　〕（中国）

中国近代文学　『阿Q正伝』

まとめ

アメリカでベトナム反戦運動や公民権運動が進められ，既存の体制に対する反発が広がった。

スペイン内戦を題材にし，ファシズムを批判した。

第 21 講　PART 5　確認問題

1 相対性理論を発表した物理学者はだれか。

① ハイゼンベルク　② デューイ
③ フレミング　④ アインシュタイン

2 人類初の月面着陸を成功させた宇宙船はどれか。

① アポロ 11 号　② ソユーズ５号
③ スペース＝シャトル コロンビア号　④ スプートニク１号

3 フロンの放出によって引きおこされる環境破壊はどれか。

① 地盤沈下　② 砂漠化
③ オゾン層破壊　④ 酸性雨

4 リオデジャネイロで開催され,「持続可能な開発」という理念を打ち出した国際会議はどれか。

① 地球サミット　② コペンハーゲン会議
③ 国連人間環境会議　④ 第３回国連気候変動枠組条約締約国会議

5 ベトナム反戦運動などの高まりを背景にアメリカで広まった主流の文化に対抗する文化はどれか。

① 大衆文化　② ポスト＝モダニズム
③ カウンター＝カルチャー　④ ポップ＝カルチャー

6 「記憶の固執」を描いた画家はだれか。

① ピカソ　② ロマン＝ロラン
③ ダリ　④ マルロー

7 第一次世界大戦中にはじまった虚無・破壊的な芸術運動はどれか。

① ダダイズム　② シュルレアリスム
③ 立体派　④ 野獣派

8 『老人と海』『誰がために鐘は鳴る』などの代表作を持つ作家はだれか。

① トーマス＝マン　② ヘミングウェー
③ オーウェル　④ タゴール

第 21 講 PART5　確認問題 解答

1 解答：④

相対性理論を発表した物理学者は**アインシュタイン**である。ハイゼンベルクは量子力学の基礎を築いた物理学者。

2 解答：①

第二次世界大戦後，宇宙開発は，ソ連が人工衛星スプートニク 1 号の打ち上げに成功するなど先行したが，アメリカは**アポロ 11 号**により人類初の月面着陸に成功した。

3 解答：③

放出されたフロンが**オゾン層破壊**を引きおこすと，地上に届く有害な紫外線量が増加する。

4 解答：①

地球サミットでは，「持続可能な開発」という理念が打ち出され，国連気候変動枠組条約が調印された。国連人間環境会議はストックホルム開催の環境問題に関する初の国際会議。

5 解答：③

1960 年代後半のアメリカでは主流の文化に対抗する**カウンター = カルチャー**が広まった。

6 解答：③

「記憶の固執（やわらかい時計)」はスペイン出身の作家**ダリ**の代表作である。

7 解答：①

虚無・破壊的な芸術運動は**ダダイズム**である。シュルレアリスムは潜在意識などを表現しようとする。立体派（キュビスム）は対象を複数の視点から捉えて，再構成する。

8 解答：②

『老人と海』『誰がために鐘は鳴る』などを著したのはアメリカの作家**ヘミングウェー**である。トーマス = マンはドイツ，オーウェルはイギリス，タゴールはインドの作家。